

出題範囲:過去形・過去進行形・be going to・willの文 (中2・1学期)	時間:45分	難易度:基礎
---	--------	--------

このテストのストーリー あなたにはカナダのペンフレンド Leo(レオ)がいます。この夏、Leoが日本に遊びに来る予定です。先週末の出来事を伝え合い、来日プランを聞き、夏まつりをすすめ、週末の予定を書く――すべての問題が「Leoと過ごす夏のための英語」です。

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。ヒントを使ってよいので、まず全問に手をつけよう。

大問1 リスニング Leoの音声メッセージと来日プランの対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 Leoから音声メッセージが届きました(Part A・先週末の話)。そのあと2人で来日プランを話します(Part B)。あなたはメモを取りながら聞いています。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Leoの音声メッセージ(先週末の話)を聞いて、メモの空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

土曜日にしたこと	(①)	日曜日の天気	(②)
日曜日にしたこと	(③)	夜にしたこと	(④)
⑤ メッセージの最後の「Leoからの質問」に、英語で答えよう。(3点) 書き出し:Last weekend, I _____.			

Part B Leoと来日プランについて話しています。対話を聞いて答えよう。((1)~(3)各2点)

(1) Leoが日本に着く予定の日はいつですか。	(月 日)
(2) Leoは何週間滞在する予定ですか。	()週間
(3) Leoが日本でしたいことに合わないものはどれ? ア 城を見る イ 寿司を食べる ウ 温泉に入る エ 野球を見る	()
(4) この対話のあと、2人が一緒にしそうなことはどれ?(3点) ア 城で寿司を食べる イ 野球の試合を見に行く ウ 料理教室に申しこむ	()

大問2 文法・語い チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。 知識・技能

／20点

場面 Leoとメッセージのやり取りをしています。先週末のことと、来日プランの話です。

Leo: Hi! How(①)your weekend?
You: Great! I (②) a baseball game with my dad.
Leo: Nice!(③)your team win?
You: Yes, they (④)!
Leo: I called you at eight last night. What(⑤)you doing then?
You: Sorry! I(⑥)studying math at that time.
Leo: No problem. Big news — I(⑦)going to visit Japan this summer!
You: Really? I(⑧)show you around my town!

語群(この中から選んで書こう。同じ語を2回使うこともあります):was / were / watched / Did / won / am / is / will / arrive / stay

チャット①～⑧とメモ⑨⑩、あわせて10か所。(各2点)

つづけて、Leoの来日プランのメモです。(各2点)

Leo is going to (⑨) on August 3. / We(⑩)visit Kyoto together.

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	
⑩					

大問3 場面のやり取り Leoとの日常。それぞれの場面に合う英語はどれ？ 思・判・表

／10点

場面 Leoとは、オンラインや来日中に、いろいろな場面で英語をやり取りしています。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) 昨日、Leoと映画を見ました。Leo: "How was the movie?" おもしろかったと伝えるなら？ ア It was exciting! イ I'm exciting. ウ Yes, I do.	()
(2) 今度の週末、Leoを水族館にさそいたい。最初の一言は？ ア Did you go to the aquarium? イ Are you going to the aquarium? ウ Are you free this weekend?	()
(3) Leoが重そうなかばんを持っています。手伝いを申し出るなら？ ア Shall I carry your bag? イ Can you carry my bag? ウ I carried your bag.	()
(4) Leoの英語が速くて聞き取れませんでした。もう一度言ってほしいときは？ ア Could you say that again? イ I'm sorry to hear that. ウ That's a good idea.	()
(5) 来週また会う約束をして別れます。ぴったりの一言は？ ア Nice to meet you. イ See you next week! ウ How do you do?	()

大問4 資料の読み取り 夏まつりのチラシを読んで、Leoのイベントえらびを手伝おう。 知技・思判表 /20点

場面 Leoの滞在中に、地域で2つの夏イベントがあります。英語のチラシが2枚あります。

★ Fireworks Festival ★ Date: August 5 (Sat) Time: 7:00 p.m. – 9:00 p.m. Place: River Park Enjoy 3,000 beautiful fireworks! Food stalls are open from 5:00 p.m.	Takoyaki Cooking Class Date: August 6 (Sun) Time: 10:00 a.m. – 12:00 p.m. Place: Community Center Let’s make takoyaki together! Beginners are welcome. Please bring an apron.
--	---

Leoのメッセージ ”I want to try making Japanese food. I’m free on the weekend. What should I join?”

(1) チラシから読み取ろう。(各2点) ① 花火大会の日には？	8月() 日	② 花火大会の場所は？	()
③ 料理教室で作るものは？	()	④ 料理教室が始まる時こくは？	(:)
(2) Leoのメッセージに合うイベントはどちら？(記号2点) A Fireworks Festival B Takoyaki Cooking Class	()		
そう考えた理由に合うものは？(3点) ア Leoは日本の料理を作ってみたいと言っている。料理教室でたこ焼きを作れる イ 花火が3,000発上がるから ウ 屋台が5時から開くから	()		
(3) もう一方のイベントも、Leoの滞在中ならすすめられます。花火大会をすすめる一言は？(3点) ア Leoは土曜の夜も日本にいるので、川原で花火を見られる イ 花火大会は去年終わったので見られない	()		
(4) Leoに料理教室をすすめる英語として合うものは？(4点) ア You can make takoyaki on Sunday. Let’s join it together! イ I made takoyaki yesterday. ウ Takoyaki is delicious.	()		

大問5 読解 1学期に学習した教科書の物語文を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

／20点

場面 Leoに「日本の教科書ではどんな話を読むの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、1学期に学習した教科書の本文・物語文をここに貼り付け)

問1 この文章に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～④(各2点)	①()②() ③()④()
問3 下線部の語の意味として合うものを選ぼう(3点)	()
問4 登場人物の気持ちとして合うものを選ぼう(3点)	()
問5 本文のテーマについて、あなたの経験を英語で書こう(3点) 書き出し: Last year, I ____.	

大問6 ライティング Leoに、先週末の出来事と次の週末の予定をメッセージで書こう。

知技・思判表

／10点

場面 Leoが「日本での週末の過ごし方の参考にしたい」と言っています。あなたはLeoに、自分の先週末の出来事と、次の週末の予定を伝えるメッセージを書きます。

条件 ①先週末にしたこと(過去形)を1つ ②次の週末の予定(be going to / will)を1つ
書き出しヒント: Last weekend, I ____ . / Next weekend, I'm going to ____ .

3文以上。Leoが「いいね!」と思えるように書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Leoに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字 ☐ 文末のピリオド／? ☐ 動詞の形(過去形・過去進行形 was/were + ing・be going to / will) ☐ 読む相手(Leo)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 54点／思考・判断・表現 46点(中1より思判表の比重を上げた。過去と未来を統合して使う場面を増やしている)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	ペンフレンドの音声メッセージ(過去の出来事)と来日プランの対話を聞く	出来事の聞き取り(知技)／状況からの判断・聞いて自分の週末を書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	ペンフレンドとのチャット・来日メモが成り立つように語・語形を判断する	文脈の中で過去形・過去進行形・be going to・will を正しく使う	知技	20(2点×10)
大問3	日常の場面(感想・さそい・申し出・聞き返し・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	10(2点×5)
大問4	夏まつりのチラシ2枚を読み、ペンフレンドの希望に合う情報を選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	20(2点×4・3点×2・4点×1)
大問5	教科書の物語文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→心情→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／登場人物の心情理解・自分の経験の表現(思判表)	知技・思判表	20(2点×4・3点×4)
大問6	ペンフレンドに、先週末の出来事と次の週末の予定をメッセージで書く	過去と未来を統合して、条件に沿って読み手を意識して書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Leoの音声メッセージ・先週末の話)
Hi, it's Leo. Last weekend was fun. (2sec)
On Saturday, I visited my grandmother and we made a cake together. (3sec)
On Sunday, it was rainy, so I stayed home and read comic books. (3sec)
In the evening, I watched a soccer game on TV. My favorite team won! (3sec)
How about your weekend? What did you do? Please tell me. Bye! (3sec)

Part B(来日プランの対話)
Leo: I'm going to visit Japan next month! (2sec)
You: That's exciting! When are you going to arrive? (2sec)
Leo: On August 3. I'm going to stay for two weeks. (2sec)
You: Great! What do you want to do in Japan? (2sec)
Leo: I want to see a castle and eat sushi. And I'm going to watch a baseball game! (3sec)
You: Nice! Let's go to a baseball game together. (2sec)
Leo: Really? Thank you! I can't wait. (2sec)
You: Me too. I'll buy the tickets. (2sec)

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①おばあちゃんを訪ねて一緒にケーキを作った ②雨 ③家で漫画を読んだ ④サッカーの試合をテレビで見た ⑤例:Last weekend, I went to the park.(発展版は2文目に How was your weekend, Leo? など質問・ひとことがあれば満点) B:(1) 8月3日 (2) 2週間 (3) ウ (4) イ
大問2	① was ② watched ③ Did ④ won ⑤ were ⑥ was ⑦ am ⑧ will ⑨ arrive ⑩ will ※⑤は「What were you doing?」の過去進行形。⑥は「I was studying」。⑩は will visit の will(be going to arrive と対比)。許容解は採点前に決めて採点者間でそろえる。
大問3	基礎・標準版:(1) ア (2) ウ (3) ア (4) ア (5) イ / 発展版(感想の場面を除く4問):(1) ウ (2) ア (3) ア (4) イ
大問4	(1) ①5日 ②River Park(川原・リバーパーク) ③たこ焼き ④10:00 (2) B / 理由:Leoは「日本の料理を作りたい」と言い、料理教室でたこ焼きを作る(メッセージとチラシ両方への言及で満点、片方のみ部分点2点) (3) ア (4) ア(英文として伝わる=2点+情報が適切=2点)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は「話題は同じだが要旨とずれるタイトル」を2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語・派生語を下線に。問4は心情の手がかり語を決めてから採点する。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	ペンフレンドに日本での過ごし方を伝えるという目的に応じて、先週末の出来事(過去)と次の週末の予定(未来)を、意味の伝わる英文で書いている。	
	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Leo)が返信したくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、過去・未来の形の誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」はテストでは点数化せず、思判表と一体的に見る(国研参考資料の立場)。・条件に「be going toを使って」等の言語材料の指定はしない。「次の週末の予定」という内容条件が未来表現の使用を自然に促す(提示がない状況で使えるか＝技能の評価)。・cの生徒への手立て:返却時に条件チェック表で自己点検→書き直し提出で再評価。減点でなく「できていることを数える」加点で運用。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Leo を自校のALTや実在のペンフレンド設定に、イベントを自校の地域の夏まつりに差し替える(問いの型は変えない)。
範囲の調整	未来表現をwillのみ習った学校は、大問2の⑦を I(will)visit Japan this summer. に、メモの be going to をwillに置き換える。過去進行形が未習なら⑤⑥を過去形の疑問・応答に差し替える。
大問5の本文	1学期に学習した物語文・対話文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1＋要旨とずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語、問4の心情設問を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本2本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回・自然な速さ)。時間の目安はリスニング10分・大問2～5で25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと1問の重みが大きくなりすぎず、観点別の集計も簡単。学年が上がるほど思判表の比重を上げる。

